

第 45 回通常総会を開催

商団連の平成 24 年度通常総会（第 45 回）は、さる 6 月 25 日、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ「悠の間」において開催された。

会員 105 名（本人出席 67 名、委任状出席 38 名）の出席により、総会成立のための定数である会員数の過半数を超えているため、定款第 41 条の規定により本総会は有効に成立した旨宣せられ開会し、はじめに尾池良行会長の開会の挨拶をされた。

引き続きご臨席いただいたご来賓の方々よりご挨拶が行われた。

中小企業庁鈴木正徳長官は、東日本大震災の復旧・復興の支援と次の震災に備える体制の検討について、今後の日本流通強化のためハード・ソフト両面での検討について挨拶された。【詳細は別紙 1】

来賓の挨拶の後、平成 23 年度の事業報告、平成 24 年度事業計画（案）などについて審議の結果、全員異議なく原案どおり可決承認された。

続いて、理事・監事任期満了につき役員改選が行われた。【新役員名簿は別紙 2】

通常総会終了後、中部大学総合工学研究所教授武田邦彦氏による「震災後の原発・環境エネルギー」と題した講演が行われた。

講演会終了後、懇親会が行われ会員参加者と和やかな歓談が行われた。

来賓挨拶〈要約〉

中小企業庁 鈴木長官

＜東日本大震災の復興支援について＞

先日、陸前高田や女川等を訪問させていただき、復興はこれからであると実感している。

卸団地におかれては、流通の要として活躍いただいている。災害時にはネットワークの拠点として活躍していただきたいと考えている。

商団連は日本卸売協会と一緒に災害時支援について検討されているとのことですが、私どもで何か支援できることがあれば言っていただきたい。中小企業庁としても東日本大震災の復旧・復興を進めるところであります。次の震災に備えて万全の体制を整えたいと考えている。

＜今後の流通について＞

卸商業団地も月日が経ち老朽化等様々な問題を今後どう解決するか。そのためには、ハード面に加えソフト面も重要であります。今回商団連では、ソフトの人材面に対する研修を実施するという話を聞いていますが、是非とも進めていただきたいと思います。

日本の流通についてもっと強化できないかと考えており、現在検討を行っている。次の流通を考えてどのようなハード面を整備していくのか、またソフト面の支援をしたらよいか。是非意見を賜ればと思っている。

全国卸商業団地協同組合連合会役員名簿

平成24年6月25日改選

	組 合 名	氏 名	
会 長	大阪船場繊維卸商団地(協)	尾池良行	
副 会 長	(協)ベイトウン尾道	福井弘	
〃	(協)長野アークス	夏目潔	
〃	鹿児島総合卸商業団地(協)	小正芳史	
〃	(協)仙台卸商センター	氏家裕一	
〃	(協)一宮繊維卸センター	滝幹夫	<新任>
〃	全国卸商業団地協同組合連合会	神戸厚	
専務理事	全国卸商業団地協同組合連合会	栗原眞	
理 事	(協)八戸総合卸センター	橋本昭一	
〃	(協)新大阪センイシティー	吉木学	
〃	(協)大阪紙文具流通センター	西村一郎	
〃	高知卸商センター(協)	町田貴	
〃	(協)盛岡卸センター	松田博之	
〃	小田原卸商業団地(協)	清康夫	
〃	高崎卸商社街(協)	松本修平	
〃	埼玉県南卸売団地(協)	松島昭美	
〃	(協)山梨県流通センター	栗山直樹	
〃	(協)静岡流通センター	櫻井幹一郎	
〃	(協)米子総合卸センター	松本啓	
〃	(協)松江卸センター	米原健二	
〃	(協)津山卸センター	小椋徹範	
〃	(協)福岡卸センター	八頭司正典	
〃	佐世保卸団地(協)	橘高克和	
〃	(協)札幌総合卸センター	守和彦	<新任>
〃	(協)金沢問屋センター	伊藤淳藏	<新任>
監 事	(協)下館総合卸センター	日向野陽	
〃	(協)秋田卸センター	桑原功	<新任>
〃	オーエスビジネス(株)	猪瀬安次	